

教科	国語	学年	第6学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
言葉で伝え合おう			互いの発言を聞いて受け止め合う関係をつくり、わかりやすく話したり、声に出して読んだりすることを楽しみ、国語学習への意欲をもつ。
筆者のものの見方や感じ方などにふれ、随筆に親しもう	親しみやすい古文や漢文、近代以降の文語調の文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。 思考に関わる語句の量を増し、文章の中で使っているとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。 比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている。 「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている。 「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。	積極的に随筆の特徴について理解し、学習課題に沿って心を動かされたできごとから書く事柄を決め、随筆を書こうとしている。 進んで語感や言葉の使い方に対する感覚を意識し、学習の見通しをもって『枕草子』ふうの文章を書こうとしている。
筆者の考えを読み、説明の仕方の特徴をとらえよう	情報と情報との関係付けの仕方、語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 「読むこと」において、事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握している。 「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりしている。	積極的に雪エネルギーの利用に対する筆者の主張と取り上げた事例の関係、残された課題などを検討し、今までの学習を生かして、筆者の説明の仕方や雪エネルギーの利用について考えをまとめようとしている。

立場を決めて、主張を明確にしよう	思考に関わる語句の量を増し、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。	「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。 「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 「書くこと」において、引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 「書くこと」において、文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。	粘り強く意見の違いを大事にしながら話し合い、学習の見通しをもって考えを深めようとしている。 積極的に相手や目的に応じて内容や構成を考え、学習課題に沿ってパンフレットを作ろうとしている。
すぐれた表現の効果を考えて、登場人物の心情を読もう	比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。 文章を音読している。	「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。 「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。 「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。 「読むこと」において、登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えている。	進んで優れた表現を味わいながら、人物の心情を読み優れた表現を味わいながら、人物の心情を読み、学習の見通しをもって優れた表現についての感想を話し合おうとしている。
「心の世界」について考え、自分の考えを伝え合おう	情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。 原因と結果など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりしている。 「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。	進んで文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、学習課題に沿って友達と自分の感じ方の違いについて考えようとしている。 進んで筆者の考えに気をつけながら、文章の要旨を捉え、自分の経験をふりかえりながら「心の世界」について考えようとしている。

説得力のある文章を書こう	文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。	「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 「書くこと」において、引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 「書くこと」において、文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。 「書くこと」において、文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けている。	積極的に情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し、学習課題に沿って理由や根拠を示して、説得力のある意見文を書こうとしている。
登場人物の変化を読み、自分の考えをまとめよう きつねの窓	思考に関わる語句の量を増し、話の中で使っているとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。 「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。	進んで登場人物の心情の変化を考え、学習の見通しをもって想像したことを書こうとしている。
伝記を読んで、人物の生き方について自分の考えをまとめよう	・思考に関わる語句の量を増し、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。		積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使い、学習の見通しをもって異字同訓について理解を深め、関心をもつとともに正しく使い分けようとしている。

出会った言葉を振り返ろう	話し言葉と書き言葉との違いに気付いている。〔知識及び技能〕(1)イ)	「話すこと・聞くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討している。〔思考力、判断力、表現力等〕Aア) 「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。〔思考力、判断力、表現力等〕Aオ) 「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ) 「書くこと」において、文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けている。〔思考力、判断力、表現力等〕Bカ)	積極的に卒業を前に六年間の言葉の学びを振り返り、成長を自覚するとともに、中学校での新しい言葉との出会いの希望を持とうとしている。
筆者の考えを読み、説明の仕方の特徴をとらえよう	情報と情報との関係付けの仕方、語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 「読むこと」において、事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握している。 「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりしている。	積極的に雪エネルギーの利用に対する筆者の主張と取り上げた事例の関係、残された課題などを検討し、今までの学習を生かして、筆者の説明の仕方や雪エネルギーの利用について考えをまとめようとしている。

立場を決めて、主張を明確にしよう	思考に関わる語句の量を増し、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。	「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。 「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 「書くこと」において、引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 「書くこと」において、文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。	粘り強く意見の違いを大事にしながら話し合い、学習の見通しをもって考えを深めようとしている。 積極的に相手や目的に応じて内容や構成を考え、学習課題に沿ってパンフレットを作ろうとしている。
すぐれた表現の効果を考えて、登場人物の心情を読もう	比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。 文章を音読している。	「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。 「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。 「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。 「読むこと」において、登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えている。	進んで優れた表現を味わいながら、人物の心情を読み優れた表現を味わいながら、人物の心情を読み、学習の見通しをもって優れた表現についての感想を話し合おうとしている。
てんかいを考えて、表現を工夫して書こう	文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。	「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。 「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 「書くこと」において、文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。	積極的に物語のつくりの特徴について理解し、学習課題に沿って写真から想像を広げ、展開を考えて物語を作ろうとしている。

「心の世界」について考え、自分の考えを伝え合おう	情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。	進んで文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、学習課題に沿って友達と自分の感じ方の違いについて考えようとしている。
説得力のある文章を書こう	文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。	「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 「書くこと」において、引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 「書くこと」において、文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。 「書くこと」において、文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けている。	積極的に情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し、学習課題に沿って理由や根拠を示して、説得力のある意見文を書こうとしている。
登場人物の変化を読み、自分の考えをまとめよう	思考に関わる語句の量を増し、話の中で使っているとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。 「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。	進んで登場人物の心情の変化を考え、学習の見通しをもって想像したことを書こうとしている。
伝記を読んで、人物の生き方について自分の考えをまとめよう	文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。	「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。 「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。	積極的に原因と結果など情報と情報との関係について理解し、学習課題に沿って伊能忠敬の生き方を考えたあと、興味のある人物の伝記を読んで、その人物を紹介しようとしている。

出会った言葉を振り返ろう	話し言葉と書き言葉との違いに気付いている。	「話すこと・聞くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討している。 「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。 「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりしているなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 「書くこと」において、文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けている。	積極的に卒業を前に六年間の言葉の学びを振り返り、成長を自覚するとともに、中学校での新しい言葉との出会いの希望を持とうとしている。
---------------------	------------------------------	--	---